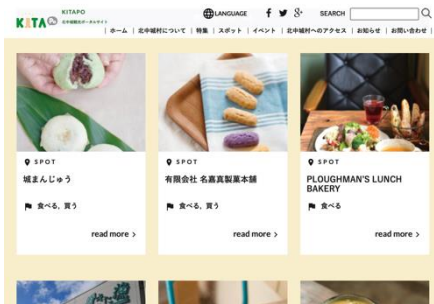






	プロモーション支援	部 門	会員サービス拡充	
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日	事業名	自主事業	
予 算	収) 622,756 円	支) 616,411 円	担 当	山口、松村
目 的	当協会の会員や、北中城村内で行われるイベントなど広報物制作等を請け負い、村内外に広く周知することで、プロモーション促進を図る。			
概 要	依頼を受けて、チラシやポスターなどの印刷物を作成したり、ホームページ・Facebook へ掲載したりすることで、会員やイベント等の PR 活動を行う。			
報 告	<p>「今までと違うアプローチがしたい」「もう少し良い PR ができないか？」そういった声に応える形で、様々なプロモーション支援を行なっている。具体的にはホームページや案内冊子への掲載、ラジオでの PR、広報物のデザイン受注サービス等である。会員にとって身近な人間が窓口になるため、意思疎通がしやすく、より要望に近いプロモーションが可能となる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>HP への掲載</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ラジオ出演</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>デザイン受注サービス(チラシ・ポスター・ロゴ・パッケージ等)</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			
課 題	スタジオ設立に伴い PR 支援に重点を置いていく。山口退職に伴いデザイン受注は中止。必要に応じて印刷業務のみ行う予定。			

業務名	トラベルマートきたポ委託販売業務	部門	会員サービスの拡充	
期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	事業名	観光プロモーション事業	
予算	収) 5,919,869円	支) 17,179,214円	担当	大城
目的	北中城村内の案内及び商品委託販売業務 村の事業所や活動を紹介し、村のプロモーションと地域活性化を図る			
概要	村内の観光情報案内 委託販売とそれに伴う商品の管理（発注、在庫管理、陳列等） 体験イベントや企画展の開催			
報告	<p>■委託販売</p> <p>会員数の増加に伴い委託販売契約が増え、商品が充実 クレジットカード決済の導入により、購買数（特に外国人客）、客単価増 売上前年度比192.7%、2018年度イオンモール沖縄ライカム売上伸長率1位。</p> <p>■企画展（アートギャラリーきたポ） 観光客、地元客双方への店舗PRとして開催。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>■体験イベント</p> <p>週末、祝祭日に体験イベントを開催。今年度は「ワンコイン三線教室」「ガラスコースター作り」「曼荼羅ワークショップ」「琉装着付け体験」を開催。 告知にSNSやイベントサイトを活用。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <p style="text-align: center;">三線教室      ガラスコースター作り      曼荼羅ワークショップ      琉装着付け体験</p> <p>■その他</p> <p>店舗周辺エリアの集客を上げる為、昨年2月より観光協会主導で近隣の店舗と月1回の意見交換会を開催した。第1段の取り組みとして、多言語集客パンフレット「Wel-Rycome」の発行が決まり2ヶ月毎に発行。</p>			
課題	<p>・現状の店頭業務のみでは情報が限られるため、次年度は村内へ出向き情報収集と交換をおこない新たなイベントや商品の開拓をしたい。</p> <p>・早番と遅番があり年中無休の為、3名のスタッフと事務局からの応援要員でシフトをまわしているが人手不足。業務改善のためにも補充が必要。</p>			



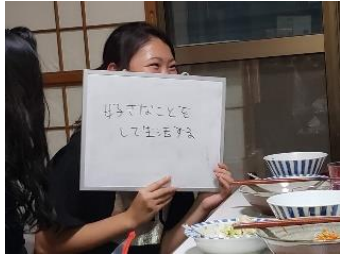

業務名	会員同士の連携支援 & プロモーション支援	部 門	会員サービスの拡充
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	事業名	受託事業
予 算	収) 0 円	支) プロモーション支援に含	担 当 山口
目 的	当協会会員から相談を受け、商品のパッケージデザインや広報物の作成を支援することで、よりよい PR を図る。		
概 要	商品のパッケージやチラシ、ポスター、催事での販促物などデザインを中心に様々なニーズに対応した。		
報 告	<p>「新しい商品ができたのでパッケージを作りたい」「催事に出るためポスターを作りたい」といった声に応える形で、様々なデザイン支援を行なった。会員同士が提携して新しい商品を開発する後押しなどもできた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		
課 題	山口退職に伴いデザイン受注は中止。次年度以降は情報発信やプリントサービスのみを行うことになるため各会員への情報共有が必要。		



業務名	会員同士の連携支援	部 門	会員サービスの拡充
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業
予 算	収) 0 円	支) 105,620 円	担 当
目 的	会員の視野を広げるとともに、会員同士の連携を図り強固にする。		
概 要	<p>会員が様々な事例を見聞きし考え、自事業への応用や他業種会員との連携を図ることができた。</p> <p>① 講演会の開催</p> <p>② イベントやセミナー参加会員と一緒に考え企画する会の開催</p>		
報 告	<p>1. 講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>可能性の高い沖縄 ～中部地域への提案～ <span style="float: right;">〈H30 年 9 月 18 日〉</span> イオン琉球株式会社 取締役会長 末吉泰敏 先生 <span style="float: right;">【44 名参加】</span></li> <li>「つながり」人口の最大化を狙った地域経営戦略 <span style="float: right;">〈H31 年 1 月 30 日〉</span> リクルートライフスタイル 研究員 森 成人 先生 <span style="float: right;">【62 名参加】</span></li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>2. イベント参加の会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひまわり IN 北中城のオーナーのミーティング</li> <li>同 出店者のミーティング</li> <li>ビッグデータの関するセミナー</li> </ul>		
課 題	<p>森先生のお話はとても聞きやすいためになるお話でしたが、村外の参加者に比べ村民の参加が少なく残念でした。会員、村民、議員、役場職員等の参加を促す手段をさらに考えなくてはならない。</p> <p>イベントは、そもそもやりたい人の集まりであるため、集まりやすい。</p> <p>これらから、主体性を持たせるやり方に向かう必要がある。</p>		

業務名	ビッグデータによるマーケティング情報の提供	部 門	会員サービスの拡充
期 間	平成 30 年 4 月 01 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	観光情報インフラ整備推進
予 算	収) 整備推進事業に含   支) 0 円	担 当	松村・米須
目 的	ビッグデータ取得のためにインフラ整備推進を行っているが、取得したビッグデータを活用してマーケティング情報を提供する。その情報を活用して村内事業者をバックアップする。		
概 要	インフラ、ビッグデータなど、言葉から何回と思われて敬遠されがちな事業者さんに向けて、まずセミナーを開催して理解していただくことと並行して、会報にマーケティング情報を連載することで理解を深めて、事業に応用してもらおう。		
報 告	<p>一括交付金事業でインフラ整備を行ってきたが、何のために Wi-Fi スポットを提供しているのかわからないという話を聞くようになった。スポットを提供していただく時にその役目や取得データのことを説明してきてはいるものの、しっかりと理解していただくまでの説明になっていなかったとの反省から今年度セミナーを開催して広く理解していただくことに努めた。</p> <p>◆ セミナー 「北中城村フリーWi-Fi から見える情報の利活用」を 3/5 に開催しました。</p> <p>① 情報を見える化する … 来村した人から見えるもの どの言語を利用しているか、どこを経由しているか、どの時間帯が多いのか</p> <p>② 情報から検討できること むやみやたらに多言語化するのではなく、言語を絞ることができる。 どこで PR すれば効果的か推測できる。 どの時間にどのような客が多いかが把握でき、対応策を立てることができる。 その他、レジと連動することで、どの商品をどのような形で売れば販売に貢献できるかなど、利活用はさまざまに考えられることを提供した。</p> <p>◆ 会報 「ビッグデータで読み解く！ 観光情報最前線」で連載しています。 以下の情報を提供しました。 第 1 号 北中城村の言語 Wi-Fi 利用率 第 2 号 県内観光客の来村者比率 第 3 号 国内 SNS 利用者の人口と比率</p>		
課 題	ビッグデータはインフラ整備によって簡単に取得できるようになる。そのあとが問題で、このビッグデータを解析できる人が少ない。多くのデータを簡単に集めた通信業者やカード会社などは高額なお金でビッグデータを売買しているが、データの質は解析者に左右されてしまうため、買う側の目も確かなものが必要だ。		


業務名	会報による情報提供		部門	会員サービス拡充						
期間	平成30年4月1日～平成30年9月30日		事業名	自主事業						
予算	収) 204,000円	支) 107,040円	担当	山口						
目的	当協会の会員に向け、北中城村内の観光に関するニュースや当協会の取り組みなどを紹介することで情報提供を行う。									
概要	隔月(偶数月)に A4 サイズ 4 ページ分の冊子を作成し、全会員に配布している。同時に会員からの情報提供を促すことで、連携を強化する目的もある。									
報告	<p>会員に対するサービスが希薄であること、観光協会が何をしているかが分かりづらい状況であることが問題視されていた。それを受けて本年4月より会報の作成、配布を実施している。内容は観光に関わるニュースや北中城村内で行われている取り組みの紹介、トラベルマートきたポの通信欄、ビックデータを利用した情報分析、当協会からのお知らせ欄など。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;">  <p><b>TITFタイ国際旅行フェアで北中城村をPRしてきました</b></p> <p>タイ(THE INTERNATIONAL TRAVEL FAIR: タイ国際旅行フェア) 開催期間: 平成30年8月9日(土)～12日(日) 10時～21時</p> <p>8月9日から12日にかけてタイで行われた国際旅行フェアに沖縄ブースを出展してきました。タイ・沖縄間は昨年2月に Peach 初の旅行代理店が開設し、今年旅行客が増えることが予想されます。非観光客や海外旅行客も、会社員は1つ2つの観光地が、世界地図から一歩を踏み出して各々の魅力をPRしてまいりました。中でも日本のブースは感染症、車いすカウンターに人が並ぶ状況でした。沖縄ブースを訪れる方はレポートが多く、雑誌でのダイニングや情報サービスの掲載も期待されています。</p> <p>タイ・沖縄間は Peach の旅行客は毎年4割増と見込んでいますが、まだまだ認知度が低いと感じました。今回の出展を通して少しでも多くの方に沖縄を知ってもらい、北中城村に立ち寄って頂けることを目指します。</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p><b>近況 Pick Up!</b></p> <p><b>クルーズ船ってどんなもの? 沖縄本島の受け入れ現状&amp;視察レポート</b></p> <p>世界の観光客へのクルーズ船の増加は、観光業にとっては大きなチャンスと見られています。今年も予報は662回とさらに増加する見込みです。しかし、沖縄県では乗客・乗組員が乗船する際に必要な手続きが複雑で、観光客の受け入れに力を入れている観光協会、観光事業者は受け入れ体制の整備を進めています。</p> <p>沖縄県内のクルーズ船受け入れに関する詳細は別冊の形で、乗客乗組員向けに観光協会から提供しています。イベントも沖縄県内各所で行われ、観光、イベント、観光事業者が中心となって取り組んでいます。</p> <table border="1"> <tr> <td>乗客・乗組員数</td> <td>9回</td> </tr> <tr> <td>乗客・乗組員数</td> <td>約3万8千人</td> </tr> <tr> <td>乗客乗組員数</td> <td>約3千人</td> </tr> </table> <p>●平成28年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成29年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成30年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成31年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成32年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成33年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成34年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成35年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成36年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成37年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成38年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成39年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成40年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成41年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成42年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成43年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成44年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成45年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成46年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成47年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成48年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成49年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成50年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成51年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成52年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成53年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成54年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成55年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成56年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成57年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成58年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成59年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成60年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成61年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成62年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成63年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成64年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成65年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成66年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成67年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成68年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成69年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成70年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成71年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成72年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成73年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成74年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成75年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成76年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成77年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成78年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成79年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成80年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成81年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成82年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成83年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成84年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成85年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成86年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成87年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成88年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成89年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成90年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成91年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成92年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成93年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成94年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成95年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成96年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成97年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成98年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成99年度クルーズ船受け入れ実績</p> <p>●平成100年度クルーズ船受け入れ実績</p> </div> </div>				乗客・乗組員数	9回	乗客・乗組員数	約3万8千人	乗客乗組員数	約3千人
乗客・乗組員数	9回									
乗客・乗組員数	約3万8千人									
乗客乗組員数	約3千人									
課題	会員から積極的に情報提供して貰えるような関係性に至っていない。業務を引継いだ職員のスキルアップが急務。									

業務名	民泊事業に係わる調査	部 門	観光資源創出に向けた取り組み
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業
予 算	収) 0 円	支) 0 円	担 当 米須/藤本
目 的	村の魅力や人の暖かさ、違った文化等に触れてもらえる仕組みを作る事で村の知名度向上とリピーター増加へと繋げる。		
概 要	教育旅行生を受入れる民泊施設に足を運び、実際に民泊で行われている内容を把握する為に同行視察等を行った。		
報 告	<p>◆協会員同士のマッチングの実施</p> <p>きたなか荘（民泊事業）と glass gallery hub（体験事業）でコラボし、民泊生向けの体験学習を行った。</p> <p>◆民泊生へアンケートを実施し、回答者には北中城村ノベルティグッズと観光案内冊子をプレゼントした。</p> <p>茨城県岩井高等学校 4名                                  新潟県白根高等学校 3名  大阪府大阪暁高等学校 5名</p> <p>アンケート内容は下記の通り</p> <p><input type="checkbox"/>出身地、学校名      <input type="checkbox"/>来沖した回数（初≧2回目）</p> <p><input type="checkbox"/>北中城村を知っていたか（Yes 1、No11）</p> <p><input type="checkbox"/>お土産で購入した物、購入予定の物（ちんすこう、紅芋タルト、シーサーの置物）</p> <p><input type="checkbox"/>やってみたい体験学習（スライディング、海水浴、魚ウッチング、料理、ガラス作り）</p> <p><input type="checkbox"/>沖縄にまた来たい（全員） その時は北中城村にまた来たいか（全員）</p> <p>◆民泊 LINE@ の設立</p> <p>民泊生に北中城村の情報発信が出来る仕組み作りを行った。</p> <p>現登録者数：5名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">     </div>		
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>民泊生が帰省した後も情報発信できる仕組みを更に拡大し、必要な情報発信の内容について検討していく必要がある。</li> <li>民泊事業の業務項目の洗い出しと当会がかかわる項目の選定が必要。</li> <li>北中城村内の民泊業者のみで教育旅行の収容ができるように推進する。</li> <li>村内観光情報バンクの早期整備が必要。</li> </ul>		






業務名	ラジオ局開設に係わる調査	部 門	観光資源創出に向けた取り組み
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業
予 算	収) 0 円	支) (237,600 円)	担 当 松村/武末
目 的	村内にコミュニティ FM を放送するラジオ局開設に向けた調査を行う		
概 要	ラジオ局の必要性や存在意義を示す為の布石となる村の情報ラジオ番組の制作と、ラジオ局開設に向けた調査の 2 軸で取組みを実施		
報 告	<p>以下、主な実績及び調整済み案件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北中城の情報を発信するラジオ番組を制作（2018/4/3～実施） <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組累計視聴回数が約 27000 回を突破（平均番組視聴数：約 330 回）</li> <li>・番組 Facebook ページのフォロワー（支持者）が 800 人突破</li> <li>・番組出演ゲストが累計 100 名突破</li> <li>・「琉球新報」取材対応（2018/8/22 市町村面掲載済み）</li> <li>・「沖縄タイムス」副読紙「らくら」取材対応（2018/12 紙面掲載予定）</li> </ul> </li> <li>●ラジオ局開設に向けた情報収集（2018/4/1～実施） <ul style="list-style-type: none"> <li>・イニシャルコスト見積もり（約 5000 万円～9000 万円）</li> <li>・ランニングコスト見積もり（約 1500 万円～2000 万円）</li> <li>・開局に必要な免許・申請書類の様式準備済み</li> <li>・石渡課長、佐藤 GM と打ち合わせ実施（今後村長とイオン本社で調整予定）</li> </ul> </li> </ul> <p><b>コミュニティ放送局を開局するまで</b></p> <p>コミュニティ放送局を開局するためには、電波法等に定める必要な手続が必要です。  総合通信局においては、コミュニティ放送局に関する必要な手続等の相談に応じていますので、計画の段階から、総合通信局にご相談下さい。</p> <p><b>免許申請から開局までのフローチャート</b>（太黒枠は、申請者が行う必要のある手続。）</p> <p>会社の設立やコミュニティ放送局の設備に関する工事は、「予備免許の付与」後に行ってください。</p>		
課 題	予算の捻出についてイオン・村で調整でき次第での展開となるが、進展した際の対応に追われることが想定される。免許取得や申請書類の準備はもちろん、番組編成の準備などを開局までに行う必要がある。		





業務名	旅行業登録とツアー造成、営業	部 門	観光資源創出に向けた取り組み
期 間	平成 30 年 4 月 01 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業
予 算	収) 0 円	支) 0 円	担 当 藤本、山口
目 的	自主自営に向けた取り組みの一つで、村内観光と消費を促す。		
概 要	旅行業第 3 種登録を行い、村内観光と消費に向けたツアー造成する。 また、販売に向けた営業（障害者施設、高等学校、海外旅行会社及びヨガ・スクール）を展開する。		
報 告	<p>① 旅行業第 3 種登録</p> <p>申請書類作成、県庁での書類チェック、全国旅行業協会入会申し込み及び面接を行った。結果、全国旅行業協会の入会許可をいただいた。しかしながら登録は中止となった。</p> <p>② ツアー造成</p> <p>具体的には、OCVB が主体となった香港のヨガ・スクールに対し「城ヨガ」を中心とした村内ツアーの見積提出、およびヨガ・スクールの経営者やインストラクターの FAM ツアーを実施し、高い評価を受けた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>③ 販売に向けた営業</p> <p>来沖した修学旅行の宿泊先を訪ね、校長・教頭・旅行担当に先生に向け営業をかけた。</p> <p>例) 私立啓明学園高等学校、私立日大第三高等学校テニス部、私立桐光学園高等学校テニス部、都立府中東高校、都立農業高校</p> <p>そのほか、ツアー造成に必要な施設との打ち合わせも進めた。</p> <p>例) 一般社団法人くる、やんばる自然塾、ブルースカイ、中部徳洲会病院、コストピスタ沖縄ホテル&amp;スパ</p>		
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外（主に東南アジア）からの呼び込みは、OCVB の現地駐在員を巻き込むのがコストもかからず効果的である。その呼び込み対象（観光資源）の選択が重要。</li> <li>・ 直前に日程が決まるようなイベントは使えないことを十分承知しておくこと。</li> <li>・ いい加減な行程や予測は御法度。確認に確認をして固い企画を作り信頼を得ること。</li> </ul>		

業務名	観光案内業務(クルーズ)		部 門	観光資源創出に向けた取り組み																												
期 間	平成 30 年 4 月 02 日～平成 30 年 12 月 05 日		事業名	観光プロモーション																												
予 算	収) 228,080 円	支) 228,080 円	担 当	藤本、米須																												
目 的	中城湾港に寄港するクルーズ船客に対し、北中城村観光を促進し北中城村のファンになってもらうこと。そして村内消費を促すこと。																															
概 要	中部広域市町村圏事務組合が中心となって受け入れを行った。特に今年度は、日本のクルーズ船受け入れ港でどのような受け入れが行われているのか知るために乗船して視察した。同様に台湾から沖縄に来る乗船客がどのような動きをしているのか知るために乗船して視察した。これらの情報をもとに中城湾港での受け入れにフィードバックしている。																															
報 告	<p>1. 年度内での方針変更等</p> <p>① イオン具志川を起点終点とした周遊バスを期の途中で中止した。</p> <p>② 当会の観光案内を期中でイオン具志川から港に移し、チラシ配布に重点を置いた。</p> <p>③ 台湾からのクルーズ船客は、偏ったショッピング中心のため第 3 四半期からは観光案内を行わず、日本人客や欧米からの船客に対してのみ行うことに軸足を変えた。</p> <p>2. 今年度の日本人向けは「飛鳥Ⅱ」が寄港した。このお客様がどのような消費活動をするかを知るべく低価格から高価格までのお土産品を広範囲にそろえて臨んだ。</p> <table border="1" data-bbox="339 1048 1390 1442"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30 飛鳥Ⅱ</th> <th>H29 ばしふい っくびーなす</th> <th>対前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天候</td> <td>雨天</td> <td>晴天(風あり)</td> <td>悪条件</td> </tr> <tr> <td>販売品数</td> <td>18 品</td> <td>6 品</td> <td>300.0%</td> </tr> <tr> <td>総販売額</td> <td>¥189,490-</td> <td>¥64,048-</td> <td>295.8%</td> </tr> <tr> <td>1 万円以上商品の販売額</td> <td>¥58,360-</td> <td>¥0-</td> <td>∞</td> </tr> <tr> <td>2 千～1 万円までの販売額</td> <td>¥66,066-</td> <td>¥0-</td> <td>∞</td> </tr> <tr> <td>2 千円未満商品の販売額</td> <td>¥65,064-</td> <td>¥64,048-</td> <td>101.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>表より、2000 円未満商品はほとんど変化ないが、2000 円以上の商品で総販売額対前年アップ分となっている。お客様へのヒアリングでは、特に女性は誰かのお土産ではなく『自分の沖縄旅行の記念』に購入するという人が多かった。</p> <p>3. H30 年度の対応 寄港回数：20 回、 乗船客数：25,830 名、 クルー数：16,369 名  タクシー台数 : 1,870 台、 乗車人員：6,387 名  シャトルバス台数：36 台、 乗車人員：下り 6,400 名 上り 4,444 名  ツアーバス台数：316 台 予約ジャンボ台数：105 台</p>					H30 飛鳥Ⅱ	H29 ばしふい っくびーなす	対前年比	天候	雨天	晴天(風あり)	悪条件	販売品数	18 品	6 品	300.0%	総販売額	¥189,490-	¥64,048-	295.8%	1 万円以上商品の販売額	¥58,360-	¥0-	∞	2 千～1 万円までの販売額	¥66,066-	¥0-	∞	2 千円未満商品の販売額	¥65,064-	¥64,048-	101.6%
	H30 飛鳥Ⅱ	H29 ばしふい っくびーなす	対前年比																													
天候	雨天	晴天(風あり)	悪条件																													
販売品数	18 品	6 品	300.0%																													
総販売額	¥189,490-	¥64,048-	295.8%																													
1 万円以上商品の販売額	¥58,360-	¥0-	∞																													
2 千～1 万円までの販売額	¥66,066-	¥0-	∞																													
2 千円未満商品の販売額	¥65,064-	¥64,048-	101.6%																													
課 題	船舶により客層が変わるため、客層に則した受け入れを考える必要があるのではないか。日本船対応の販売商品は、今年度の対応を参考に整えていくことが良いだろう。H31 年度は中国からのクルーズが増加する見込みだが、対応策が必要だ。																															

業務名	観光プロモーション業務	部 門	受託事業の実施												
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	観光プロモーション事業												
予 算	収) 41,925,600- 支) 43,625,001 円	担 当	松村/米須												
目 的	村の魅力が村内外に発信し伝えて、多くの観光客を北中城村に呼び込む。														
概 要	<p>国内外のイベントで北中城村の魅力発信を行う。</p> <p>海外では、来沖の一番多い台湾と、最近観光客の伸びが大きいタイに照準を合わせ参加した。国内では、最大規模のツーリズムエキスポで旅行会社からエンドユーザーまでを取り込む展示会に参加した。</p>														
報 告	<p>実施内容</p> <p>◆ 国内（2回）・海外（2回）のイベントに参画し北中城村の魅力発信を行った。</p> <p>【国内参画イベント】</p> <table border="0"> <tr> <td>ツーリズム EXPO2018</td> <td>東京ビッグサイト</td> <td>2018年9月20日(木)～23日(日)</td> </tr> <tr> <td>東京ハーヴェスト 2018</td> <td>六本木</td> <td>2018年10月11日(木)～13日(土)</td> </tr> </table> <p>【海外参画イベント】</p> <table border="0"> <tr> <td>タイ国際観光フェア TITF2018</td> <td>バンコク</td> <td>2018年8月9日(木)～12日(日)</td> </tr> <tr> <td>国際観光フェア ITF2018</td> <td>台北</td> <td>2018年11月23日(金)～25日(日)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 北中城村情報発信先の確保を行い観光案内冊子の配布：約 6,650 冊</li> <li>● Facebook ページフォロワー数：1,611 人（平成 31 年 4 月 1 日時点）</li> <li>● LINE@友達追加数：3,285 人（平成 31 年 4 月 1 日時点）</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			ツーリズム EXPO2018	東京ビッグサイト	2018年9月20日(木)～23日(日)	東京ハーヴェスト 2018	六本木	2018年10月11日(木)～13日(土)	タイ国際観光フェア TITF2018	バンコク	2018年8月9日(木)～12日(日)	国際観光フェア ITF2018	台北	2018年11月23日(金)～25日(日)
ツーリズム EXPO2018	東京ビッグサイト	2018年9月20日(木)～23日(日)													
東京ハーヴェスト 2018	六本木	2018年10月11日(木)～13日(土)													
タイ国際観光フェア TITF2018	バンコク	2018年8月9日(木)～12日(日)													
国際観光フェア ITF2018	台北	2018年11月23日(金)～25日(日)													
課 題	<p>ツーリズム EXPO2020 は沖縄で開催される。これに向けて様々な企画を考えなくてはならない。2019 は大阪開催が決まっている為、あと 1 年半余りの間に付刃でないしっかりと計画を立てて臨むことが重要だ。沖縄開催というチャンスをもにものにするため、個人客は考えず AGT や船社、海外へ向けた企画で勝負する必要がある。今から考えてどのようにアピールするか、デモをするか、バーチャル映像で勝負するか、とにかく早く取り掛かり、リハーサルを繰り返して臨むことが成功につながる。</p>														

業務名	観光情報インフラ整備推進業務	部 門	受託事業の実施	
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	観光情報インフラ整備推進	
予 算	収) 9,633,600 円	支) 7,927,200 円	担 当	松村/米須
目 的	村の魅力が村内外に発信し伝えていく効率的な方法を探るため、観光客のデータを取得しつつ観光客の動向を解析し活用すること。			
概 要	村内観光施設、事業所に北中城村 Free Wi-Fi の設置を行い観光客データを取得していく事とセミナーを開催してビッグデータの取得や利活用について理解を得る。			
報 告	<p>実施内容</p> <p>◆ 観光情報インフラ整備推進事業：北中城村 Free Wi-Fi 設置業務を行い、観光客への利用しやすい環境作りを行いながらデータの分析を行った。</p> <p>AP 所有数 52 基 (移動型 Wi-Fi 7 基、固定型 Wi-Fi 45 基) 北中城村 Free Wi-Fi 設置数 42 基 (平成 31 年 4 月 23 日時点)</p>  <p>◆ ビッグデータの利活用について理解を深めるため、セミナーを開催した。</p> <p>平成 31 年 3 月 5 日 (火) 18:00～19:00 『北中城村フリーWi-Fi から見える情報の利活用』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何のために行うのか。</li> <li>・ 何がわかるのか。</li> <li>・ どのように活用するのか。</li> <li>・ ほかのデータと一緒に分析することで、さらに活用の範囲が広がる。</li> </ul> <p>などを、北中城村の地図やグラフなどを使い、わかりやすく説明した。</p>			
課 題	北中城村 Free-Wi-Fi を設置させている店舗、新規設置店舗に対し設置していく上でのメリットを上手く伝えていく必要がある。 事業者の中には理解しておらず、電源プラグを抜いてしまい Wi-Fi がつながらないというクレームが上がることもあり、しっかりとした説明が必要だ。			



業務名	地域発信型映画製作業務／PR と評価	部 門	受託事業の実施
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	地域発信型映画制作事業
予 算	収) 5,000,000 - 支)	担 当	松村/武末
目 的	村の伝統や文化、美しいロケーションの PR による観光誘客を図るため、地域発信型映画を活用した観光プロモーションを行う。		
概 要	村内 10 件、県内 1 件の上映会開催及び映画のプロモーションを行う受託事業者の支援		
報 告	<p>以下、主な実績及び調整済み案件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Youtube にて映画を含む関連動画の公開 (2018/7/20～配信開始)</li> <li>・ Facebook、Instagram 等公式 SNS アカウント開設 (2018/8/月上旬実施)</li> <li>・ 村内カフェにてプレ上映会 (2018/8/26 実施)</li> <li>・ くずまきケーブルテレビでの放映 (2018/9/15～放送実施)</li> <li>・ TIFFCOM2018(東京国際映画祭併設マーケット)での PR (2018/10/23-25 実施予定)</li> <li>・ 県内民放テレビ QAB での特番調整 (2018/11/月上旬放映予定)</li> <li>・ 安谷屋公民館にて村民向け上映会調整 (2018/11/4 実施予定)</li> <li>・ イオンモール沖縄ライカムにて県民向け上映会調整 (2018/11/10 実施予定)</li> <li>・ UK を拠点とする動画サイト「FilmDoo」での配信 (2018/12 公開予定)</li> <li>・ プリンセスクルーズ社所有船舶で H31 年度からシアター及びオンデマンド上映決定</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>		
課 題	映画制作時と同様、受託業者に任せきりにすると、進捗が不明瞭な部分が出てくるので確認を多めにし、観光誘客の目的を果たさせる。		

業務名	地域おこし協力隊活動支援業務	部 門	受託事業の実施
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	受託事業
予 算	収) 7,625,072 円	支) 7,672,168 円	担 当 上江田
目 的	地域おこし協力隊が北中城村の活性化や PR 活動、及び自身の起業化の活動しやすくする為に、バックヤードで支援することを目的とする。		
概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動費の清算業務</li> <li>・デザイン業務「女性長寿シール・ステッカー」、「北中城村長寿バナー」</li> <li>・コミュニティ FM でのラジオ番組「キタコトナカッタ北中城」始動</li> </ul>		
報 告	<p>■ <u>活動費の清算金の支払い及び村への報告業務を行った。</u>  隊員 5 名分を引き受けた。</p> <p>■ <u>「北中城村女性長寿日本一」シール・ステッカー・バナー作成</u>  3 期連続「北中城村女性長寿日本一」になったことに伴い、その周知と村のブランド化を目的とし、地域おこし(山口かすみ)のデザインによる女性長寿シール・ステッカー、女性長寿バナーの作成に取り組みを支援した。シール・ステッカーは観光協会で販売中。バナーはイオンモール内の吹き抜けを大きく飾っている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="751 920 1086 1227" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1107 920 1430 1227" data-label="Image"> </div> </div> <p>■ <u>コミュニティ FM でのラジオ番組「キタコトナカッタ北中城」始動</u>  北中城村の魅力と情報の発信を目的とし、前年度の立ち上げから平成 30 年度 4 月にラジオ番組「キタコトナカッタ北中城」をスタートし現在まで継続して支援した。地域おこし(松村 優樹)、村役場(金城 光)が中心となり北中城村に関わるヒト・モノ・コトを積極的に伝えることにより SNS や新聞記事などで注目を浴びている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="357 1503 783 1832" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="804 1503 1442 1832" data-label="Image"> </div> </div>		
課 題	今年度中に職員が 2 名減となり、来年度は隊員の清算支援ができなくなった。今後、きたポでのパート・アルバイト要員を採用することで、きたポ職員が事務局をヘルプできる体制を整えるなどの対策を立てる必要がある。		

業務名	葛巻町合同物産展運営業務		部 門	受託事業の実施								
期 間	平成 29 年 7 月 5 日～平成 29 年 12 月 21 日		事業名	受託事業								
予 算	収) 1,350 千円	支) 1,284 千円	担 当	山口								
目 的	物産展を姉妹町村合同で開催する事で県民及び、観光客に広く町村の特産品と観光プロモーションを行い地域の活性化を図る。											
概 要	催事に伴う運営全般。催事会場設営撤去、村内事業者間調整、観光 PR ブースの設営、広報、商品管理等。											
報 告	<p>■イベント概要</p> <table border="1"> <tr> <td>催事期間</td> <td>平成 30 年 11 月 9 日～11 日(3 日間)</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>イオンモール沖縄ライカムアースコート</td> </tr> <tr> <td>参加事業者数</td> <td>葛巻町：2 事業者 / 北中城村：17 事業者</td> </tr> <tr> <td>今年度総売上</td> <td>¥3,718,986-</td> </tr> </table> <p>■観光 PR ブース設置</p> <p>イオンスタイル側に向けて、葛巻町と北中城村それぞれの観光 PR ブースを設置し、ポスターやパンフレットなどを配布した。</p> <p>北中城村のブースでは、新しくできた観光案内冊子や長寿の秘密冊子のほか、近日中に行われる村内イベントの案内などを行なった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				催事期間	平成 30 年 11 月 9 日～11 日(3 日間)	場 所	イオンモール沖縄ライカムアースコート	参加事業者数	葛巻町：2 事業者 / 北中城村：17 事業者	今年度総売上	¥3,718,986-
催事期間	平成 30 年 11 月 9 日～11 日(3 日間)											
場 所	イオンモール沖縄ライカムアースコート											
参加事業者数	葛巻町：2 事業者 / 北中城村：17 事業者											
今年度総売上	¥3,718,986-											
課 題	姉妹町村の繋がりがわかる仕掛けが必要(昨年度はパネル展を実施したが、今年度はなかった)。また昨年同様、商品の早期完売が目立った。来場者に「行ってもどうせ買えない」と思われないう仕入れや販売方法の工夫が必要。											




業務名	観光推進委員会の設置	部 門	観光協会運営体制の確立
期 間	平成 30 年 4 月 01 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業
予 算	収) 60,000 円	支) 0 円	担 当 藤本
目 的	北中城村の観光をどのように推進していくかを議論する場をつくる。		
概 要	<p>推進委員を選定し、委員会で議論していく。</p> <p>推進委員をやる気のある人から選定しなければ有名無実の会になってしまうことから、観光に関する講演会を開催して、参加者からやる気度を測り委員に選びたいと考え実施した。</p>		
報 告	<p>概要にもあるように、まず委員の選定が重要と考え講演会を 2 回実施した。</p> <p>9 月 18 日 第 1 回 『可能性の高い沖縄 ～中部地域への提案～』 末吉 康敏氏 参加 44 名（議員 2、区長 2、一般 13、役場 9、会員 10、役員 7、他）</p> <p>1 月 30 日 第 2 回 『つながり人口の最大化を狙った地域経営戦略』 森 成人氏 参加 62 名（議員 5、区長 1、一般 23、役場 6、会員 10、役員 5、他）</p> <p>一般参加のうち村内 8、P R 区長の参加が寂しい。</p> <p>村民でやる気のある人を探すことも視野に入れて開催した。会員と一般村民の参加がもっと欲しかったものの、ある程度の目星がついた。</p>		
課 題	<p>今年度は、選んだ人にアプローチし、委員委嘱ができれば委員会開催となる。</p> <p>議論できる人で構成し、議論していかななくてはならないが、軸がぶれないように主催者側のしっかりした進行が必要になる。</p> <p>なお、大学生が欲しいと感じている。今年度お付き合いのあった沖縄大学さんや沖縄国際大学さんの熱心な学生さんや琉大地域連携の範疇で学生を募ることもできるのではないかと。</p>		



業務名	事務局運営体制の確立	部 門	観光協会運営体制の確立
期 間	平成 30 年 4 月 01 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業（管理）
予 算	収) 0 円	支) 0 円	担 当 藤本
目 的	事業や業務が円滑に行えるようにする。		
概 要	<p>経理や業務等の実務及び報告書作成を実務担当者ができるようにする。</p> <p>また、予算化された事業の金銭管理も実務担当者が把握できるようにする。</p>		
報 告	<p>業務担当者が期の途中から体調不良で長期休暇に入り、業務の体制構築が困難になった。</p> <p>また、経理担当者への簿記講義を外部講師に依頼して実施した。</p> <p>第 4 四半期には職員の退職があり、非常に困難になった。しかしながら、当該担当者がいなくなることで緊張感も生まれ、わからないながらも良い方向に向かっている。</p> <p>その過程で、村・企画振興課の財政係ともミーティングの機会を設けアドバイスを仰いだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 存在していなかった会計規則を作成した。</li> <li>・ 書類の体系的整理を行った。（継続中のものあり）</li> <li>・ 入出金伝票類のトレーサビリティを図った。</li> <li>・ 会計ソフトを導入して処理を簡略化した。</li> </ul> <p>これらを踏まえ、先延ばししないことを共有し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パンフレット及びノベルティグッズの在庫管理を始めた。</li> <li>・ 会議議事録や出張、セミナー、講演会等参加の場合の 3 日以内のレポート提出。</li> <li>・ 様々な備品の持ち出し後の整理。</li> </ul>		
課 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 交付金、補助金に関する一連の処理。</li> <li>② 各事業における予算管理。</li> <li>③ キャッシュフロー。</li> </ol>		




業務名	祭り活性化委員会・ひまわり部会	部 門	その他	
期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	自主事業	
予 算	収) 0-	支) 139,217 円	担 当	山口、松村、米須
目 的	当協会の 1 大イベントである『ひまわり IN 北中城』を盛り上げるべくイベントの企画、準備、各方面との調整及び当日の運営を担い、イベントを成功に導くこと。			
概 要	ひまわりに係りたいという意味のある村内事業者を集めて部会を組織し、イベントの企画や告知方法など様々なことを決定していった。			
報 告	<p>日 時：2 月 9 日～10 日 10:00～16：00</p> <p>会 場：熱田のひまわり畑</p> <p>来場者数：5600 名</p>  <p>昨年度、出展事業者の集まりで出た意見を反映してイベントが成功したことに鑑み、今年度は村内事業者でひまわりの企画に興味があるメンバーで部会を組織した。部会では宝さがしなどの当日企画やイベントの周知方法、出演者の紹介などの項目について意見出しを行い、それを事務局が実行した。</p> <p>当日のイベントレポートは別紙添付の通り。</p>			
課 題	<p>集まってもらった部会メンバーから意見を引き出す工夫が必要。</p> <p>観光協会にとってひまわりの位置づけがあいまい。トップレベルで今後の方針を話し合っほしい。</p>			

業務名	農水産物フェア参加	部 門	その他
期 間	平成 30 年 10 月 日～平成 30 年 12 月 29 日	事業名	農産物フェア実行委員会
予 算	収) 0 円	支) 0 円	担 当 藤本
目 的	年末に行う『農産物フェア』に老若男女を問わず来場できる楽しめる場所にする。		
概 要	<p>前回までは潮騒市場で行っていたが、来場者もまばらで活気がなく、購入者も少なかった。これをまずは来場しやすいように役場の駐車場に反して開催し、多くの人に集ってもらう。そして、新年を迎えるにあたり新鮮な村内農産物を安価に提供する。</p>		
報 告	<p>当日は雨も強く降るなどの生憎の天候だったが、多くの人々が訪れ購入していった。その仕掛けは、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 子供たちの発表の場を作った。(ダンス、空手、子供三線、大人の芸人) ⇒ 子供たちが大人(祖父母、家族、友人…)を連れて来た。</li> <li>② 安価で新鮮な農水産物。</li> <li>③ 商品が少なくなれば、すぐ畑に取りに行ける好立地。(実際何度も畑に行く農家さんあり)</li> <li>④ パッションフルーツの苗を無料配布。</li> </ol> <p>観光協会は売るものがないため、この1年間の活動をパネルにして展示した。また、当会はLINEでの情報発信を行っているが、そのLINEの登録を促すために、手鏡、水筒、メタボメジャーの3種のノベルティグッズから1つをプレゼントすることで情報を得た。</p> <p>一方、発表してくれた子供たちへのプレゼントとして水筒を提供し、とても喜ばれた。</p>		
	  		
課 題	<p>子供の発表(出し物)がなくても集まるようにしなくてはならない。事前にどんな作物が販売されるのかなどの情報の発信が必要ではないか。</p>		



業務名	タウンページ・学生コラボ 1/2	部 門	その他
期 間	平成 29 年 5 月 23 日～平成 29 年 2 月 14 日	事業名	自主事業
予 算	収) 0 円	支) 0 円	担 当 山口
目 的	今年度から県内各戸に配布されることになったタウンページに北中城村の特集を掲載することで、村のPRを図る。		
概 要	沖縄大学メディア研究会とタウンページの間に入り、村内での取材仲介や相談、デザイン支援などを行なった。完成品は2月に各戸配布が完了している。		
報 告	<p>沖大メディア研究会は、毎年タウンページに掲載枠を取得して研究成果を発表している。今年度は3期連続長寿日本一となった北中城村を取材したいと依頼があり、当協会が協力することになった。</p> <p>完成したタウンページは既に各戸配布済で、村への寄贈も完了している。</p>		
			
			
課 題	沖大メディア研究会側と連絡が取りづらく、進捗が思うように進まなかった。今後同様の案件を受ける場合は先方の事情を予め把握しておくことが必須。		

業務名	タウンページ・学生コラボ 2/2	部 門	その他	
期 間	平成 30 年 9 月 28 日～平成 30 年 12 月 14 日	事業名	自主事業	
	収) 40,000 円	支) 19,427 円	担 当	藤本
目 的	北中城村を観光で稼ぐ持続可能な村にするため、若い学生の意見を参考にする。			
概 要	<p>学生の新しい感覚で、北中城村を観光で活性化するために何をしたらよいかを問う。その方法として、沖縄国際大学経済学部が導入している PBL (Project Based Learning) を通して地域の経済を感じとり、深く考え分析する「地域の観光振興の現状と課題」に参加し、課題解決型の学生のプレゼンテーションを受け、参考にする。</p>			
報 告	<p>沖縄国際大学経済学部の 4 ゼミによる数か月に及ぶ課題解決型授業に課題提起個所として北中城村観光協会と北谷町観光協会が参加した。大会としては相手が大学生でもあり、課題を提供するのではなく状況を説明して課題を探し解決するという方式を取った。</p> <p>学生のプレゼンから、以下のような提案や気づきがあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『外人住宅カフェの村』として売り出す。… 名前を付けることは重要だ。</li> <li>・ ふるさと納税による体験型プランを実施。</li> <li>・ 観光スポットでは高齢者が多い。体験で若年層を取り込む。… 漆喰シーサーづくり！</li> <li>・ ひまわり畑を迷路に。且つ村に囚んだクイズラリーのような仕掛けで村内店舗で使える割引券を提供し村内消費を促す。</li> <li>・ 情報発信力が弱く感じるので、情報発信方法の改善を提案。(HP が見づらく、SNS での投稿が見られない) … 員スタ、ツイッターの利用を提案。</li> <li>・ アンケート結果から情報取得にインスタ、ツイッター、ネットが多く FB は少ない。 (沖縄市は龍大の学生が員スタを担当して実施しており、フォロワー数も多い。南城市は HP が見やすく参考にしやすい)</li> <li>・ 中城公園の活用。(県営公園の条件が厳しいが、来場者にパンフ等で村内カフェなどを PR し、村内消費を促す。)</li> </ul>			
	 			
課 題	<p>今回は授業の一環の中に入れてもらえたが、これから社会人となり自由に使えるお金を持つようになる学生の目が有難かった。今後も積極的にかかわっていくべきだと思う。</p>			

業務名	健康まちづくりアクション(ヨガマルシェ、健活フェスタ)	部 門	受託事業の実施
期 間	平成 30 年 4 月 01 日～平成 31 年 3 月 31 日	事業名	受託事業
予 算	収) 822,960 円	支) 685,800 円	担 当 藤本
目 的	定例健康イベントに参加することで、村民の運動習慣の啓発につなげ、健康長寿のまちづくりを展開する。		
概 要	村主催のヨガマルシェと健活フェスタの実施において、様々なお手伝いをする。		
報 告	<p>概要にもあるように、まず委員の選定が重要と考え講演会を 2 回実施した。</p> <p>12 月 09 日 ヨガマルシェの実施</p> <p>10 月 28 日 健活フェスタの実施</p> <p>ヨガマルシェは、ヨガと雑多な市場を中城城跡で実施した。前日から雨模様でしたが、当日は強風と時折降る小雨に悩まされつつも子供から大人まで多くの来場があった。市場への出店舗は村外者も多く、村内でまとめられると更に良かったかもしれないが、バラエティーを出すには村外に求めても致し方なかつただろう。また、今回はヨガに加えてフラダンスも実施し人気でした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>健活フェスタは村民体育館で行われたが、まだ完成して間もない体育館であったためか、非常に多くの参加があった。そのうち、かけっこを担当したが、参加者は 43 名だった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		
課 題	健康まちづくりとして行政が主催するには財源について心配ないが、はほぼ根付いたといっていいヨガを採算ベース乗せるには程遠い。開催にはそれなりの費用が掛かるが、今後財源をどうするかが大きな課題である。		